

センター通信



「まちぐるみ みんなでかけよう 愛の一声」

伊丹市立少年愛護センター所長 上田 誠司

暖かく爽やかな風を感じられる季節になりました。平成最後の月を迎えましたが、皆様にとってどんな時代だったのでしょうか。私の中で最大の出来事は、何といても「阪神淡路大震災」です。当時は学生で自分中心の生活を送っていましたが、避難所となったある小学校でのボランティア活動を通して、ライフラインはもちろん、学校で勉強したり友達と話をしたりできることは、当たり前ではないことを思い知りました。学校や教育委員会事務局で勤めるようになってからは、子どもが家族や先生だけでなく、関係機関や地域の人たちなど多くの人々に支えられて安全・安心な生活が提供されていることを知ることができました。少年愛護センターでの勤務はまだ2年ですが、少年補導委員の方々や少年育成協会の会員の皆様、青少年を守る店連絡協議会の皆様とともに活動する中でそれに気づくことができたのは、私にとって大きな財産になりました。今年度も青少年の健全育成と平穏な日常生活のため少年愛護センター全職員で一生懸命活動してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

3月の終わりに、一人の少年補導委員の方から手記が寄せられましたのでご紹介いたします。地域の方々がこのように子どもたちのことを思ってくださっていることに感謝いたします。

「ひとこと」

有岡小学校区少年補導委員 ごきょう 五弓 徹

少年補導委員になって、校区の小中学校との交流の中で卒業式、入学式へ来賓として出席することがある。一人ずつ紹介され「卒業（入学）おめでとうございます。」と言うのだが、戸惑うのはそれに続く「ひとこと」だ。

中学校の来賓は、市会議員、何々委員、高校や小学校の先生、広範囲になる各自治会長など、総勢50名近い諸氏。それに少し大人びた210余名の主役と在校生の制服軍団が、じっとこちらを見ている。

ある年に前校長先生が「体に気をつけて、いつまでもお元気で。」と言われたが、しかるべき人に、和やかに言われると生徒たちは納得する。私などは、とても何かを言える状況ではない。仲間の先輩に聞いてみると「まあ、そこまで考えなくても…」という返事だ。

小学校は、少し雰囲気が違う。卒業生は120余名。来賓には顔見知りの「まち協」の面々もいて、ちょっと気安い感じはある。壇上で一人ずつ卒業証書もらった後「僕（私）の夢」を語るハイライトがある。いわく、「勉強も部活もがんばる」、「サッカー選手になる」、「お父さんの仕事を継ぐ」、中には「将来、安定した職業に就けるように一生懸命勉強する」と、世間をよく見ている。

その後の来賓紹介で子どもたちは、自分の発言が終わった安堵感から立ち上がらなばかりにこちらを見ている。それは、「おじさんも何か言って」という催促の顔だ。そうであれば何か言わなくては…。

「えー、皆さんの熱い思いが伝わってきました。それぞれ、すばらしい発表でした。」

そして入学式の新一年生には「皆さん、お友達と元気に遊びましょう。」

よし、これでいこう。

風の音におどろいて、桜花の匂うほんの数週間間に子どもたちは卒業、進級などそれぞれに大きな行事があり、懸命に身近の変化に立ち向かっている。そこに居合わせる地域の私は、子どもたちに負けないように「ひとこと」を添えるのである。

伊丹市立少年愛護センターの主な活動

少年愛護センターでは、青少年の健全育成と非行防止のため、次のような活動を行っています。

補導活動

市内在住の134名の少年補導委員が、赤いベスト姿で小学校区ごとに補導活動をしています。子どもから大人まで積極的に声かけをして関係づくりに努めています。



- 地区別街頭補導（地域に密着した活動）
- 一斉街頭補導（毎月10日に実施）
- 特別街頭補導（繁華街など）
- 広域街頭補導（川西市や宝塚市と合同で実施）

相談活動

○子どもと保護者のなやみ相談

しつけや子育て、不登校、問題行動等、子どもに関する様々な相談に応じます。気軽に相談してください。

◇電話相談 TEL 770-8742
月・火・木・金曜/10:00~19:00
水曜/10:00~17:30 土曜/13:00~17:00

◇来所相談 (TEL 780-3540 要予約)
平日/10:00~17:00

◇メール相談 当センターHPのメールフォームをご利用ください。

○少年進路相談

各中学校区2名の少年進路相談員が関係機関と連携し、高校等中途退学や早期離職の防止に努め、進路変更等の相談に応じます。



広報・啓発活動

青少年の健全育成や非行・被害防止について市民の関心と意識を高め、理解と協力を得る活動をしています。

- センター通信の発行（毎月）
- 啓発用チラシ・ポスターの作成
- 啓発用DVDの貸出
- 広報車による啓発



環境浄化活動

青少年に悪影響を及ぼす社会環境を改善するため、少年補導委員や地域の方々の理解と協力を得て活動を行っています。

- 白ポスト運動
市内16カ所に白ポストを設置し、有害図書類やDVD等の回収を行っています。

○「青少年を守る店」運動

市内465店舗に、万引き等の非行防止と子どもが危険を感じて飛び込んできたときの保護等の協力をお願いしています。

健全育成活動

少年補導委員・主任児童委員・少年進路相談員・保護司・学校・PTA・自治会等関係者が集まり、少年の非行防止と健全育成のための話し合いや研修会を行っています。

また、地域ぐるみで少年の健全育成・非行防止を展開するため、次の団体に協力していただいています。

- ◇伊丹市少年補導委員連合会
- ◇伊丹市少年育成協会
- ◇伊丹市青少年を守る店連絡協議会

平成31年度 少年愛護センター職員紹介

所長	上田 誠司	主任	梶 次郎
指導員	山本 栄嗣	指導員	佐古井利和
指導員	河崎 信良	事務職員	山名 暁美

◆3月の事案（少年愛護センターへの通報・ひょうご防犯ネット）

日	時	場所	種類	内容
1	0:20	梅ノ木3 路上	露出	成人女性に対して、下半身を露出する。
2	17:25	鴻池3 路上	暴行	男子生徒に対して、すれ違い様に掌で腹部を押す。
6	1:30	荒牧5 マンション敷地	露出	成人女性に対して、「お願い」と声をかけ下半身を露出する。
12	16:00	北本町2 路上	不審者	女子児童に対して、ひわいな写真を渡そうとする。
18	16:40	西野1 路上	不審者	女性に対して、うろろうしながらズボンを下ろそうとする。
20	7:15	荒牧6 路上	暴行	男子生徒に対して、自転車の通行で口論となり押し倒す。
22	11:45	藤ノ木1 路上	無断撮影	成人女性に対して、カメラで無断撮影をして立ち去る。

4月の主な行事

- 4日（木）伊丹市少年補導委員連合会会計監査
- 5日（金）伊丹市少年育成協会会計監査
- 8日（月）伊丹市少年補導委員連合会役員会・定例理事会

- 8日（月）伊丹市青少年を守る店連絡協議会会計監査
- 10日（水）市内広報・一斉補導
- 15日（月）伊丹市少年育成協会常任理事会
- 16日（火）伊丹市少年進路相談員連絡会
- 22日（月）有害図書回収
- 24日（水）伊丹市少年補導委員連合会総会

※「センター通信」へのご意見ご感想を、伊丹市立少年愛護センター(Tel:780-3540)までお寄せください。